

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

感動をデザインします

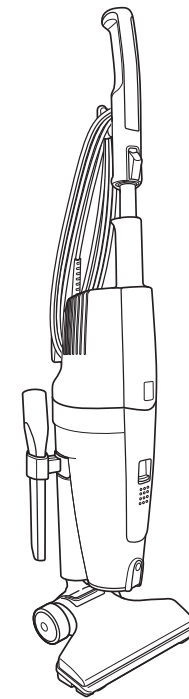
TWINBIRD

EA899AK-3A

家庭用

スティック型クリーナー

TC-EA36 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX1506A

● も く じ

安全上のご注意	1・2
各部の名称	3・4
使いかた	5
ゴミの捨てかた	6・7
お手入れのしかた	8
保護装置について こんなときは	9
消耗品について	
アフターサービス 仕 様	10

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ず記入をお受けください。

TC-EA36

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

注意 「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

は、してはいけない「禁止」の内容です。

は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

分解禁止

引火性のあるものや、火の気のあるもののそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。

爆発・火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・けがの原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない。

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

根元まで

水洗いや風呂場での使用はしないでください。

感電する場合があります。(ダストケース・各フィルターは、必ず水洗いすることができます。)

水ぬれ禁止

電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。

火災・感電の原因になります。

15A以上

電源プラグのほこりなどは定期的にとってください。

火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

強制

本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインなどを入れないでください。

故障・けがの原因になります。

排気口

モーター保護窓

注意

火気に近づけないでください。

排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

床用吸込口や排気口をふさいで長時間運転しないでください。

モーターが発熱し本体の変形・発火・故障・やけどの原因になります。

電源プラグは、スイッチを「切」にして差し込んでください。

モーターの回転の反動で本体が倒れてけがや、床面を傷つける原因になります。

強制

切

電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火することがあります。

プラグを持って抜く

水や吸込口につまりそうなものや多量の粉体、先のとがったものを吸わせないでください。(ガラス・カミソリ・押しピン・針など)

本体の変形・発火・故障の原因になります。

禁止

床用吸込口を壁やタンスにぶつけないでください。

壁やタンスを傷つける原因になります。

禁止

炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。

本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

禁止

ご注意とお願い

この掃除機は、家庭用です。業務用やおそうじ以外の目的には、使用しないでください。

床用吸込口を床に強く押しつけたり、横にすべらせてそうじをしないでください。

※床用吸込口の移動により床面に光沢の差がでることがあります。

万一光沢の差がでたら…

●水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。(床用ワックスの取扱い方法をよくよんでお使いください。)

●市販の床用ワックスで効果がない場合は自動車用のワックス(コンパウンドの入っていないもの)をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。

※自動車用のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。

お願い

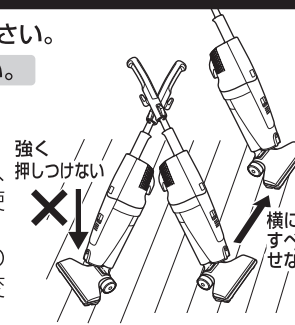
●ダストケース・各フィルターをはずしたままそうじをしないでください。故障の原因になります。

●次のようなものは吸わせないでください。故障の原因になります。

●水・油などの液体・湿ったゴミなど
●ガラス、ピン、針、つまようじ、多量の砂
●多量の粉体(消火器の粉など)

●大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせないでください。あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてからそうじをしてください。ダストケース内のゴミは、「ゴミ捨て」ラインを超える前に捨ててください。

●土間など土足で歩く場所をそうじしないでください。床用吸込口、傷つきの原因になります。



各部の名称・・・このクリーナーは家庭用です。業務用やおそうじ以外の目的 には使わないでください。

ご注意とお願い

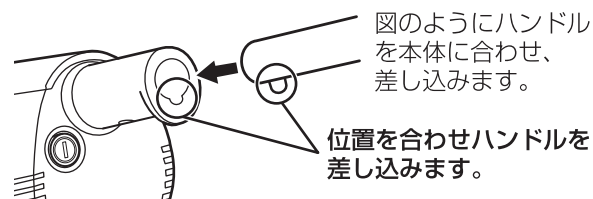
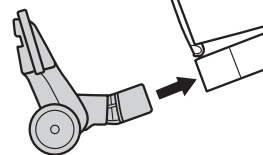
- 禁止** 一度に多量のゴミ、15mm角以上の目立って大きいゴミ、セロハンフィルムなど
薄いゴミを吸わせないでください。
- 禁止** ●細かく砕かれた多量の紙くず ●目立って大きいゴミやセロハンなどの薄くて軽いゴミ
- 禁止** 灯油、ガソリン、タバコの吸殻などを吸わせないでください。
火災の原因になります。
- 強制** ●ゴミは早目に捨ててください。
衛生面から、おそうじのつどゴミを捨てることをおすすめします。
- 床用吸込口やゴミの通り道にゴミが詰まったり、はり付いたりして、ゴミを吸込むことができなくなります。
一度電源スイッチを「切」にして、詰まったゴミを取り除いてからおそうじを続けてください。

組み立てかた

お願い

必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に組み立ててください。

1. ダストケースに床用吸込口を取付けます。
2. 本体とハンドルの接続をします。



すき間ノズルホルダー

5ページ

ワンタッチゴミ捨てボタン

シャッター

5ページ

ダストケースフタ

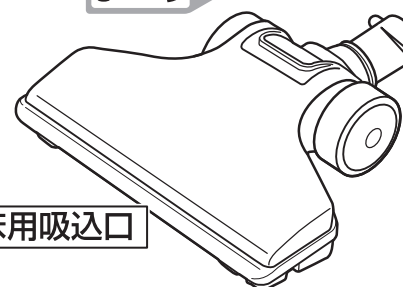
ダストケースに溜ったゴミを捨てる時に使います。
〔「ゴミの捨てかた」(6ページ)をご覧ください。〕



すき間ノズル

5ページ

床用吸込口



ダストケース

中にゴミが溜ります。

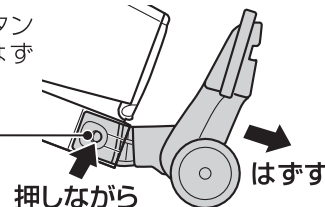
ゴミ捨てライン

ダストケースフタパッキン

床用吸込口ボタン

床用吸込口ボタンを押しながらはずします。

床用吸込口ボタン



フィルターセット

ブリーツフィルター

スポンジフィルター

アウターフィルター

本体部へゴミが侵入するのを防ぎます。

ダストケースボタン

ハンドルロックレバー

ハンドルの長さ調節ができます。

5ページ

ハンドル

回転コードフック

5ページ

本体

ハンドル着脱ボタン

5ページ

スイッチ

5ページ

排気口

電源コード

コードフック

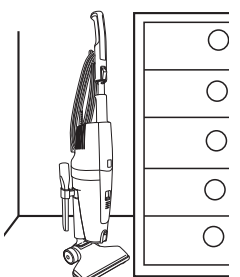
電源プラグ

モーター保護フィルター

お願い

モーターへのゴミやほこりの侵入を防ぐため、アウターフィルター、スポンジフィルター、ブリーツフィルター、モーター保護フィルターを必ず取付けてください。

〈保管のしかた〉



部屋の隅に保管する。

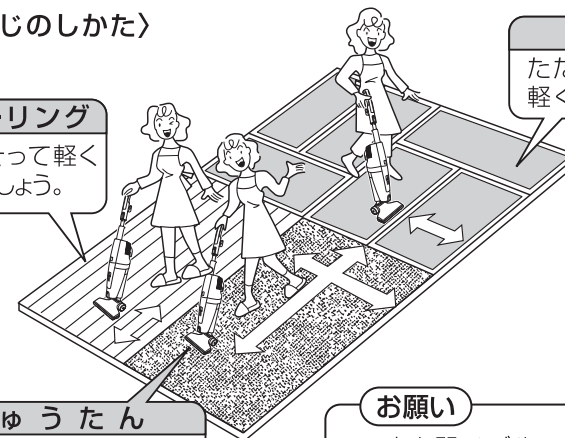
お願い

- 転倒しないように、たいらな場所に安定した状態で保管してください。
- 必ず電源プラグを抜いて保管してください。

〈おそうじのしかた〉

フローリング

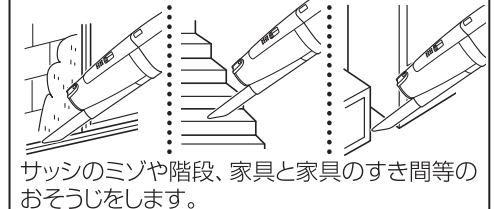
床目にそって軽く動かしましよう。



たたみ

たたみの目にそって、ゆっくりと軽く動かしましよう。

〔付属のすき間ノズルでスミのおそうじ〕



じゅうたん

まずは一定方向に往復し次に直角の方向に動かしましよう。

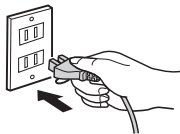
お願い

- すき間ノズル、床用吸込口は本体を水平にして取りかえてください。さかさまにするとすき間ノズルの先からゴミがこぼれる恐れがあります。

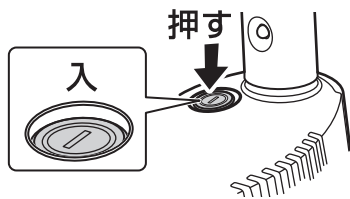
△注意

- 火気に近づけて使用しないでください。
- 使用中は、電源コードに足や物を引っかけないでください。
- 電源プラグは、スイッチを「切」にしてから差し込んでください。

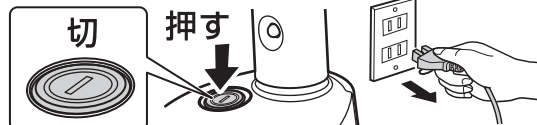
1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



2. スイッチを入れます。



3. 使用後はスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。



〈電源コード収納のしかた〉

電源コードを回転コードフックと本体コードフックに巻き付けて収納できます。

回転コードフック

お願い

電源コードは回転コードフック側から巻き始めてください。

電源コード

コードフック

本体コードフック

〈電源コードのはずしかた〉

回転コードフックを回して電源コードをはずします。



①まわす

②コードをはずす

〈ハンドルの長さ調節〉

押しながら

ハンドルロックレバー

ハンドルロックレバーを矢印の方向へ押しながらハンドルの長さを調節します。使用状態に応じて長さを調節してください。

〈ハンドルのはずしかた〉

ハンドル着脱ボタンを棒状の物で押しながらハンドルを矢印の方向にはずします。

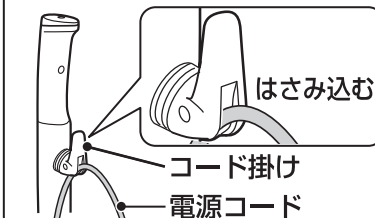
ハンドル着脱ボタン

押す①

②はずす

〈コード掛けの使いかた〉

おそうじのとき、電源コードが足元にまわりつくのを防ぎます。



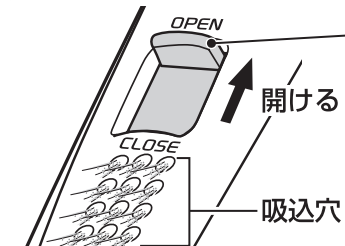
はさみ込む

コード掛け

電源コード

〈シャッターについて〉

運転中にシャッターを開けると浮遊しているゴミが吸い込まれます。



シャッター
スライドして開閉します。

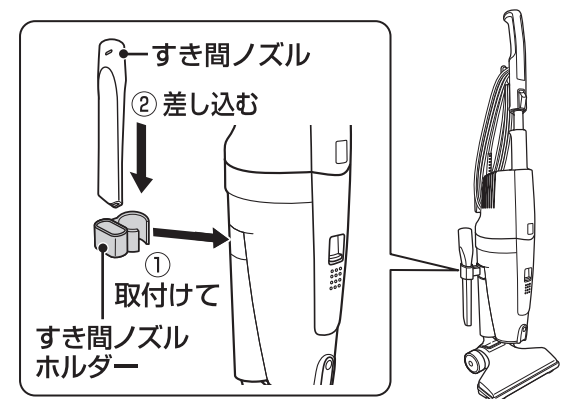
開ける

吸込穴

△注意

運転停止中は、シャッターを閉じてください。ゴミがこぼれる場合があります。

〈すき間ノズルホルダーとすき間ノズルの取付けかた〉



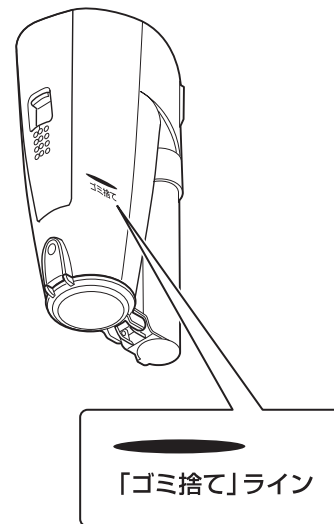
すき間ノズル

②差し込む

取付けて

すき間ノズルホルダー

おそうじのつどゴミを捨てることをおすすめします。



△注意

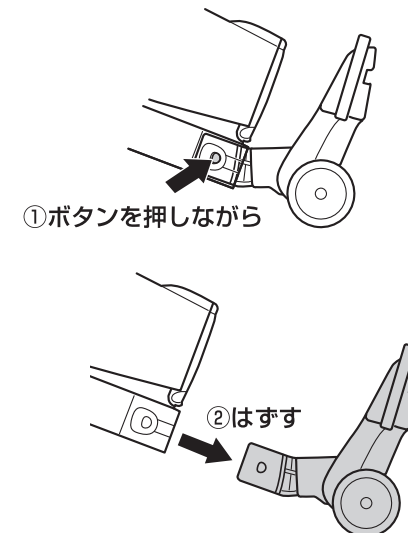
ゴミを捨てる際には必ずスイッチを「切」にして、運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い

- 「ゴミ捨て」ラインを超える前にゴミを捨ててください。そのまま使用を続けると、アウターフィルター、フィルターにゴミが付着し、吸込力の低下やモーター故障の原因になります。
- ゴミの種類により、「ゴミ捨て」ラインまでゴミがたまる前でもアウターフィルター・フィルターにゴミが付着し、ゴミ捨てが必要になることがあります。
- フィルターに小さなゴミが付着すると吸込力が弱くなります。このような場合は、フィルターのお手入れをしてください。

大きなゴミを捨てる

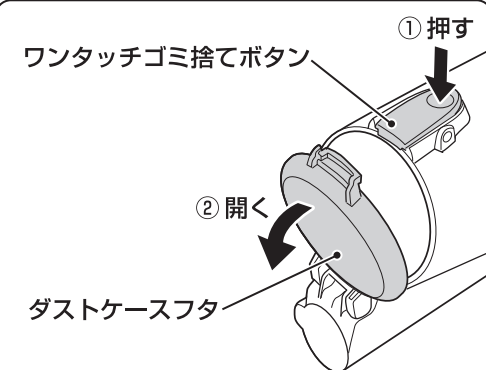
1. 床用吸込口をはずします。



①ボタンを押しながら

②はずす

2. ダストケースの“ワンタッチゴミ捨てボタン”を押してゴミを捨ててください。



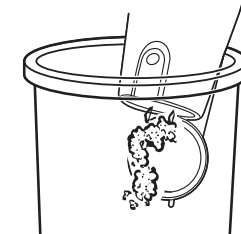
①押す

ワンタッチゴミ捨てボタン

②開く

ダストケースフタ

③捨てる



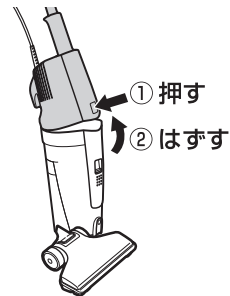
ゴミが散らからないようにゴミ箱等の上で開けてください。ゴミを捨てたら必ず閉めてください。

細かいゴミを捨てる
(7ページ)

ゴミの捨てかた (つづき)

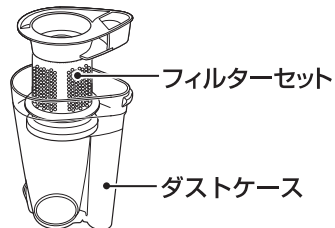
細かいゴミを捨てる

1. 本体をはずします。



ダストケース
ボタンを押して、
本体をはずします。

2. フィルターセットをはずします。



3. ダストケースに、残ったゴミを捨てます。

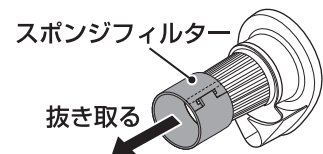


4. アウターフィルターをはずします。



アウターフィルターを
反時計回りに回して
取りはずします。

5. スポンジフィルターを抜き取ります。

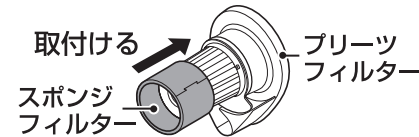


6. 各フィルターについたゴミを落とします。



フィルターセットを取付ける

1. プリーツフィルターにスポンジフィルターを取付ける。

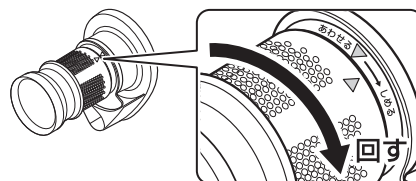


2. プリーツフィルターにアウターフィルターを取付ける。

プリーツフィルターの「▼」印と
アウターフィルターの「▲」印を
合わせる。



3. アウターフィルターを時計回りに回して取付ける。



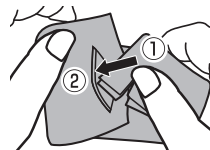
アウターフィルターの「▲」印を
「しめる」の方向へまわします。

■ スポンジフィルターを開くときは、スポンジフィルターの合わせ目を持ってゆっくり引き抜きます。



！強く引っ張ると、
切れる恐れがあり
ますのでご注
意ください。

■ スポンジフィルターを組み立てるときは、



1. スポンジフィルターの①を半分に折り、②の穴に通します。



2. 穴に通した①を整え、筒状にします。

お手入れのしかた

お願い

お手入れの際には必ずスイッチを切って運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。
(運転直後は、電源プラグの金属部が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。)

本体・床用吸込口・ハンドル・すき間ノズル

- 製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

ダストケース…ゴミで汚れたときなど

- 中に溜ったゴミを捨ててから水洗いをしてください。
乾いた布でふいたあと、陰干しして十分に乾燥させてから本体に取付けてください。

各フィルター…汚れがひどいとき、吸込力が低下したとき

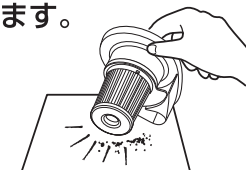
△注意

必ずゴミを落としてから水洗いしてください。特に、プリーツフィルターに付着した細かなゴミを落とさないまま、水洗いすると、プリーツフィルターの目づまりの原因になります。

1. 歯ブラシなどを使いプリーツフィルターの目に沿って、付着した細かなゴミを落とします。



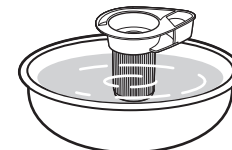
2. ゴミを落とします。



3. 中性洗剤を薄めた水の中にプリーツフィルターをひたします。

お願い

40℃以上のお湯にひたすと、プリーツフィルターの接着が剥がれる場合がありますので、常温の水にひたしてください。



お願い

- 表面を洗うとき、強くこすらないでください。
- アウターフィルター・各フィルターは洗濯機で洗わないでください。
- ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。
- すすぎや乾燥が不十分のまま、ご使用になると、泡が出たり目づまりやにおいの原因になります。

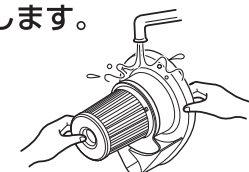
4. ひたしたプリーツフィルターをふり洗いして、細かなゴミを取り除きます。



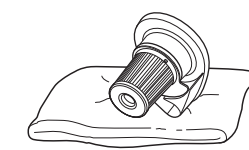
お願い

プリーツフィルターの内側に取り除いたゴミが入らないように洗浄してください。

5. 洗剤を洗い流します。



6. 水で十分すすいだのち、陰干しで十分に乾燥させます。



保護装置について

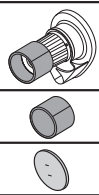
- 次のような場合、モーターの過熱を防ぐため自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動的に停止します。
 - フィルターが目づまりしていたり、ゴミがいっぱいの状態で運転をし続けたとき。
(砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケースがいっぱいになる前)に保護装置が働きます。
 - すき間ノズルでの長時間の使用 ● 床用吸込口や排気口をふさいだ状態での長時間の使用
 - 夏季など室温が35℃を超えるとき ● 吸気路、床用吸込口にゴミがつまったまま運転し続けたとき
- 運転が自動的に停止したら、必ず電源スイッチを押して電源を「切」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合は、ダストケースのゴミを捨て、各フィルターのお手入れをしてください。吸気路、床用吸込口につまっているゴミも取り除いてください。約1時間後、保護装置が自動的に解除され再びご使用になれます。

こんなときは… 修理・サービスをお申し付けになる前に下記の点をお調べください。

こんなときは？	調 べ る と こ ろ	処 置
電源スイッチを押しても運転できない。	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	保護装置が働いていませんか？	「保護装置について」をご覧ください。→9ページ
吸込力が弱い。	アウターフィルター・スポンジフィルター・ブリーツフィルターが本体に取付けられていますか？	アウターフィルター・スポンジフィルター・ブリーツフィルターを取付けてください。
	ダストケース内に、ゴミが多くなっていますか？	ゴミを捨てて、フィルター、アウターフィルターのお手入れをしてください。
	湿ったゴミを吸い込ませていませんか？	
	フィルターが目づまりしていませんか？	
	フィルターの乾燥は十分ですか？	陰干しで十分に乾燥させてください。
不快な臭いがする。	フィルターの乾燥は十分ですか？	陰干しで十分に乾燥させてください。
ゴミが排気口から飛び出す。	アウターフィルター・スポンジフィルター・ブリーツフィルターは正しく取付けられていますか？	確実に取付けてください。

消耗品について… 消耗品は、保証適用外となります。

フィルターは消耗品です。お求めは、お買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお問い合わせください。
〈交換の目安〉 ● お手入れしても汚れが落ちなくなったとき。
● お手入れしても吸込力が弱くなったとき。

品 番	製 品 名	価 格	
TC-AF123	ブリーツフィルター（スポンジ付）		
TC-AF124	スポンジフィルター		
TC-AF125	モーター保護フィルター		

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2
ツインバード工業(株)「お客様サービス係」

消費税法の改正により消費税を含まない価格を表示しています。
● お支払い金額は消費税を含んだ金額となります。
(小数点以下は四捨五入となります。)

アフターサービス

1. 保証書
 - 裏表紙に添付しています。
 - 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
 - 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。
2. 保証期間
お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。
3. 修理を依頼される時
取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。
 - 保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
 - 保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
4. 補修用性能部品の最低保有期間
 - このスティック型クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
 - 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. アフターサービスについてご不明の場合
お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。
〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉
修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120-337-455

FAX (0256) 93-1077

お電話承り時間: 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕 様

電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	1000W
吸 込 仕 事 率	220W
集 塵 容 量	1.2L
製 品 寸 法(約)	幅：275 × 奥行：195 × 高さ：1050mm
製 品 質 量(約)	3.4kg
電 源 コ ー ド	5m
付 属 品	床用吸込口…1、ハンドル…1、すき間ノズル…1、すき間ノズルホルダー…1

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

★長年ご使用のクリーナーの点検を！

愛情点検



ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

●電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。 ●電源コードが傷ついていた、電源コードを動かすと運転が止まることがある。
●運転中、異常な音がする。 ●本体が変形していたり、異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。
●その他の異常、故障がある。

▶

ご使用中 止

故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。